

「打つたら次々に決まつた。敢闘賞で名前が呼ばれてびっくりした」と話すのは、JFE西日本バレーボール部(福山市)のアタッカー住原匠さん(27)。昨年12月に札幌市であつた桜田記念全日本9人制バレーボール実業団選抜優勝大会で敢闘賞を獲得した。得点を重ね、準優勝に貢献した。

御調中2年(尾道市御調町)の時、バレーボールを始めた。神辺旭高(福山市神辺町)、福山平成大(同市御幸町)と進んだ「地元育ち」でも、JFEスチール西日本製鉄所福山地区では厚板工場で3交代勤務に就く。練習に参加できない日もあるため、走り込みなど個人でできるトレーニングにも力を入れてきた。

チームは、ベテランと中堅、若手の戦力が込み合つて上り調子だ。1月に京都市であつた全日本総合男子選手権大会でも初の準優勝に輝いた。次は絶対、優勝」。仲間とともに闘志を燃やす。

バレーボール大会V

「次は絶対に」

ある。



ピープル

(衣川圭)